

平成 29 年 度

事業報告・決算書

公益財団法人松山市男女共同参画推進財団

目 次

事業報告書	1
貸借対照表	16
正味財産増減計算書	17
正味財産増減計算書（内訳表）	19
財産目録	21
附属明細書	22
財務諸表に対する注記	23
収支計算書（参考資料）	25
監査報告書	30

事業報告書

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

平成27～29年度テーマ 「つなげよう ひろげよう 男女共同参画の輪」

1 男女共同参画のために必要な情報の収集及び提供

男女共同参画に関して必要な情報を収集し、市民が手軽に利用できるよう整理し提供した。

(1) 図書・資料の収集及び提供

男女共同参画の視点で書かれた図書・ビデオ・DVD（女性学関連、教育・子育て、生き方、仕事、こころ、男性関連等19分野に分類）や男女共同参画に関する資料等を選定・収集し、閲覧や貸出を行った。

- ・蔵書数：4,752冊 ビデオ・DVD：71本 パソコン：4台
- ・貸出状況

年度	書籍	ビデオ・DVD
29	6,107冊	1本
28	6,419冊	3本
前年比	95.1%	33.3%

パソコン利用件数
3,080件
3,296件
93.4%

(2) 情報の提供

男女共同参画推進に関する各種情報の提供や当財団事業の告知を行うことにより、コムズの認知度を高め、男女共同参画意識の高揚及び当財団事業の周知を図ることを目的に、年間1回情報誌を編集・発行した。

○情報誌「コムズ」

- ・発行時期 : 年1回 平成29年6月
- ・部数 : 各5,000部
- ・配布箇所 : 支所、保育園・幼稚園、小・中学校、金融機関、病院等560箇所他

(3) 学習資料作成

男女共同参画実現に向けて、市民の意識啓発を図るため、また、コムズの認知度アップのため、クリアファイルを作成し、主催事業の参加者や、「みんなの生活展」など各種催事出展時に広く配布した。

- ・部数 : 5,000部（テーマ：男女共同参画の視点からの地域防災について）

(4) 意識啓発

県市主催の各種催事への出展や映画上映会の開催など、男女共同参画社会づくりの啓発に努めた。

○第22回男女共同参画社会づくり推進県民大会

家庭・地域・職場において、男女共同参画社会の実現に向けた意識啓発と実践活動を積極的に進めていくために開催された「県民大会」に参加した。

- ・開催日：平成29年6月20日（火） 13:00～15:50

・開催場所：愛媛県県民文化会館

・内 容：パネル展示

○みんなの生活展2017

市民・行政・事業者が互いに力を合わせて問題解決に取り組み「安全・安心に暮らせる社会」を実現することを目的に開催される「みんなの生活展」に参加した。

・開催日：平成29年10月14日（土）・15日（日） 10:00～16:00

・開催場所：大街道商店街

・内 容：パネル展示「地域防災」をテーマにアンケートを実施

・アンケート協力者：457名

○人権啓発フェスティバル2017

人権尊重意識の普及、高揚を目的とした人権啓発事業の一環として開催される「人権啓発フェスティバル」に参加した。

・開催日：平成29年7月30日（日） 11:00～15:30

・開催場所：松山市総合コミュニティセンター

・内 容：パネル展示

○松山市人権教育研究会

人権に関わる社会問題の解決に向けて果たすべき役割を、市民一人ひとりが確認し、人権教育の推進を図る「松山市人権教育研究会」に参加した。

・開催日：平成30年1月19日（金） 10:00～15:40

・開催場所：松山市総合コミュニティセンター

・内 容：パネル展示

○映画上映会

男女の多様な生き方や男女共同参画の視点がある作品を上映することにより、映像を通して参加者が男女共同参画について考える機会を提供した。

また、上映に際し作品テーマに関連したミニトークを行い、男女共同参画についての理解を深める場を提供した。

・開催状況

開催日	上映作品名及びトークゲスト	参加者	女性	男性	28年度
6/24（土）	「マイインターン」	120名	100名	20名	94名
	中村 和憲（県男女共同参画ロールモデル）				
11/11（土）	「未来を花束にして」	115名	101名	14名	181名
	稲見 和子（人権擁護委員）				

○“シネマ&トーク”

コムズフェスティバルのアフターイベントとして、またコムズの総合テーマである「つなげよう ひろげよう 男女共同参画の輪」に関連した講演会と映像を通し、「生き方」について考える機会を提供した。

・開催日：平成30年2月17日（土） 13:00～16:45

・上映作品：「この世界の片隅に」（2016年/日本/129分）

・トークゲスト：映画監督 片渕 須直

・演 題：「すずさんの生きた時代を描いて」

・参加者：238名（女性192名 男性46名）

(5) ホームページ

センターの講座等の情報をはじめ、男女共同参画に関する各種情報の提供及び市民からの情報収集をめざした。 ホームページの更新（月2回／1日と15日）

また、あらたにフェイスブックを開設し、迅速でわかりやすい情報提供をめざした。

・アクセス状況

	29年度	28年度
総アクセス件数	52,086件	46,519件
施設利用案内	6,171件	6,552件
講座・セミナー	5,931件	5,414件
情報発信広場	1,866件	1,873件
相談室	6,008件	1,747件
ファミリー・サポート・センター	7,389件	6,044件
お知らせ	14,782件	15,022件
活動概要	1,777件	1,795件
関係機関とのリンク	795件	750件
交通アクセス	7,367件	7,322件

2 男女共同参画社会づくりに関する市民活動及びネットワークの形成の促進

男女共同参画に向けた主体性のある市民活動を推進するため、個人や団体・グループ等の交流の機会と場を提供する支援を行った。また、登録団体・グループ等との連携による事業展開を図るためのネットワークづくりを促進した。

(1) テーマ別交流研修会

特定のテーマについて参加者同士、参加者と講師との連携を図りつつ課題解決をめざす交流研修会を開催した。

○女性活躍推進セミナー 「切り拓く 仕事と人生」

座談会 『明日へのエネルギーをチャージしよう』

・開催日：平成29年12月16日(土) 15:00～15:45

・講師：日本放送協会 アナウンス室長 泉谷八千代

○地域防災力アップセミナー【縣市共同開催事業】

懇談会 『顔の見えるネットワークをつくってエンパワーメントしよう
～女性たちのつながりで愛媛・松山を元気に～』

・開催日：平成30年3月10日(土) 12:15～13:30

・講師：減災と男女共同参画研修推進センター 共同代表 浅野幸子

(2) まどんな応援企業宣言認証制度

女性の登用・職域拡大や、仕事と家庭の両立支援等女性の活躍推進に積極的に取り組むことを宣言した企業に対し、財団が認証し、サポートを行った。

- ・募集期間：平成29年5月15日～7月30日

H27年度	H28年度	H29年度
30社	50社	71社

(3) 登録団体交流会「コムズde遊ぼう」

コムズ登録団体による展示や体験型のイベントを通して、日頃の活動を紹介することを目的に、コムズフェスティバルのプレイベントとしてコムズ全館を会場に開催した。

- ・開催日：平成30年1月21日(日) 10:00～15:00
- ・参加団体：14団体
- ・来館者数：643名(女性：536名 男性：107名)

3 男女共同参画促進のための研修会等の開催

男女共同参画の視点を踏まえつつ、多様な価値観を持った市民の主体的な学習を支援するとともに、実践につなぐためのセミナーやシンポジウムを開催し、学習の機会と場を提供した。

(1) 出張講座

男女共同参画社会づくりをめざして意識啓発を図るために、市民グループ向けと事業所向けのプログラムをそれぞれ整備し、希望のテーマに沿った講師を派遣した。

派遣状況

年度	派遣回数(うち職員対応)	参加者数	市民グループ	事業所
29	18回(2回)	745名(女性:576 男性:169)	7件	11件
28	17回(11回)	727名(女性:552 男性:175)	8件	9件

(2) 男女共同参画推進セミナー

男女共同参画についての基本的な知識を有し、家庭、地域、職場等さまざまな活動の場で、男女共同参画推進の視点をもって行動できる人材を養成するための連続講座や県外講師を招いた公開講座を開催した。

- 「人材養成基礎講座 ～受け身の人生から自ら生きる人生へ～」(連続4回シリーズ)

- ・開催日：平成29年6月14日(水)～7月5日(水) 10:00～12:00

- コムズ白熱教室2017「媛トーク ～愛媛・松山の働き方改革～」(連続4回シリーズ)

- ・開催日：平成29年11月29日(水)～12月20日(水) 19:00～20:30

- ・対象：松山市内に在住・通学の学生、及び20歳代の男女

- 公開講座「5年後に生き残る会社になるための経営戦略

～働き方改革は人材確保・業績アップにつながる～

- ・開催日：平成29年9月6日(水) 13:30～15:00

- ・講師：株式会社K&Partners 代表取締役 川島 高之

・対 象：企業経営者・管理職等

松山市が平成28年度に開催した「イクボス合同宣言式」では市内121社が賛同し、イクボスへの取り組みの機運が高まったことを受け、今年度の重点テーマとして「男女共同参画の視点による働き方改革」を掲げ、本講座を実施した。

参加状況

	29年度 延べ受講者数	女性参加者	男性参加者	28年度 延べ受講者数
人材養成講座 全4回	84名	72名	12名	71名(4回)
コムズ白熱教室2017 全4回	57名	27名	30名	2名(1回)
公開講座	125名	63名	62名	150名

(3) 男女共同参画関連講座

幅広い層に関心をもってもらえるよう女性、男性、親子等多様な対象設定や、地域参画、地域防災分野での男女共同参画等多彩なテーマで、連続講座と単発講座を開催した。

○地域参画講座「じぶんスタイルの活動デザイン講座

～何か始めたい 一歩踏み出したい あなたへ～

- ・開催日：平成29年7月29日(土) 13:00～15:00
- ・講師：福岡市共創による地域づくりアドバイザー 古賀桃子

○「親子でトライ! ママとサイエンス」

- ・開催日：平成29年8月19日(土) 13:30～15:00
- ・講師：愛媛大学 理系女子学生グループ・サイエンスひめこ
- ・共催：愛媛大学 ダイバーシティ推進本部 女性未来育成センター

○働き方改革セミナー「残業ゼロで成果を上げる仕事術 ～自分でできる働き方改革～」

- ・開催日：平成29年11月9日(木) 13:30～15:30
- ・講師：NPO法人ファザーリングジャパン ファウンダー/代表理事 安藤哲也

○「基本の“き”から学ぶ60代からの男性料理教室」

- ・開催日：平成29年11月18日(土) 10:00～13:30

○「女性のためのリフレッシュ&リラックス講座」(連続2回シリーズ)

- ・開催日：平成29年11月23日(祝) 13:30～15:00
- 12月 2日(土) 13:30～15:00

○女性活躍推進セミナー「切り拓く 仕事と人生」

- ・開催日：平成29年12月16日(土) 講演会 13:30～14:45
- 座談会 15:00～15:45
- ・講師：日本放送協会 アナウンス室長 泉谷八千代

○地域防災力アップセミナー【県市共同開催事業】

「避難生活での健康被害・関連死を防ぐには～高齢者・女性・子どもなどの視点から～」

- ・開催日：平成30年3月10日(土) 講演会&ワーク 10:30～12:00
- 懇談会 12:15～13:30
- ・講師：減災と男女共同参画研修推進センター 共同代表 浅野幸子

男女共同参画関連講座 参加状況

	29年度 延べ受講者数	女性参加者	男性参加者	28年度 延べ受講者数
じぶんスタイルの活動デザイン講座 ～何か始めたい 一歩踏み出したい あなたへ～	22名	16名	6名	8名
親子でトライ! ママとサイエンス	25組	-	-	18組
残業ゼロで成果を上げる仕事術 ～自分でできる働き方改革～	51名	37名	14名	-
基本の“き”から学ぶ60代からの男性料理教室	25名	-	25名	19名
女性のためのリフレッシュ&リラックス講座(全2回)	61名	61名	-	10名
女性活躍推進セミナー 切り拓く 仕事と人生 (講演会)	42名	38名	4名	-
(座談会)	17名	17名	-	
地域防災力アップセミナー 避難所での健康被害・関連死を防ぐには ～高齢者・女性・子どもなどの視点から～ 第一部(講演会&ワークショップ)	49名	36名	13名	-
第二部(懇談会)	17名	17名	-	

(4) コムズフェスティバル

「つなげよう ひろげよう 男女共同参画の輪」を総合テーマに、まつやま国際交流センター(松山国際交流協会)、新玉児童館(松山市社会福祉事業団)並びにまつやまNPOサポートセンターと共催し基調講演や市民企画分科会、物販、子ども向けイベント、尺八演奏会など多彩なイベントを実施した。

- ・開催日:平成30年1月27日(土) 10:00~17:30
1月28日(日) 10:00~16:00

○基調講演

- ・テーマ:「笑う家族に福来たる?」
- ・講師:放送作家 鈴木 おさむ
- ・参加者:305名(女性:253名・男性:52名)

○市民企画分科会等

	企画運営団体および企画名	実行 委員	参加 者	女性	男性
地域 防災	【女性と防災の会】 「災害時の困りごと“こんなとき どうしたら?” ～身近なものを工夫して乗り切ろう～」	7	29	23	6
女性 の 活 躍 促 進	【議会に女性をおくる会】 「なぜ?『女性議員が少ないの』 ～政治分野における男女共同参画推進 に関する法律を使いこなそう～」	4	26	25	1

ワーク・バランス	【NPO 法人ワークライフ・コラボ×NPO ピアリンク in えひめ】 「ナースのための、キャリアライフデザイン交流会」	3	14	14	0
教育・子育て	【子育てまなび愛】 「自分らしく生きる子に育てほしい ～これからの時代を生き抜くために必要な力、 親ができるサポートとは～」	2	50	39	11
	【NPO 法人チャイルド・オレンジ・ネットワーク】 「地域社会から孤立しがちな子育て家庭に対する積極的支援方法 ～家庭訪問子育て支援ボランティア・ ホームスタート事業について～」	7	25	23	2
暮らし・生き方	【ウイメンズカウンセリング松山】 「女性の生き方と自己発見～CR（意識覚醒）を体験してみよう～」	11	30	30	-
	【NPO 法人日本交流分析協会】 「仕事、家庭、本来のわたしは?! ～こころの働きのかせを発見してみましよう～」	2	14	14	0
	【ウエルエイジングクラブまつやま】 「おひとりさま から おたがいさまへ ～「おたがいさま」の輪を広げよう!～」	10	34	31	3
	【レインボープライド愛媛】 「同性愛のラジオドラマを実現した女性たち ～松山発の全国放送番組をみんなで聞こう!～」	6	80	56	24
	【まつやま NPO サポートセンター】 「スマートな女になろう。」	3	5	5	-
	【まつやま国際交流センター】 「簡単おもてなし料理 ～食事制限のある外国人のもてなし料理～」	3	26	19	7
	【松山市新玉児童館】 「劇+なぞ解きあそび」「ピタゴラスイッチを作ってあそぼう!」	31	204	106	98
	合 計	89	537	女性：385 男性：152	

○イベント

・尺八ロビーコンサート、子ども向けイベント、ワークショップ、バザー 多数

4 男女の自立を促進するための相談

家庭・職場・地域において、人々が抱える問題、家族・人間関係の悩みなどを総合的に受け止め、各種相談窓口や関係機関との連携協力を図り、相談者自身が解決の糸口を見出し、自立と主体的な生き方をめざすための相談を行った。

(1) 女性問題等に関する電話及び面接相談事業

・実施日：火・水・金・土曜日／10:00～20:00
日曜・祝日／10:00～16:00

・相談件数状況

年度	電話相談	(うちDV)	面接相談	(うちDV)
29	1,083件	19件	161件	6件
28	1,132件	50件	233件	21件
前年比	95.7%	38.0%	69.1%	28.6%

・主訴分類：「夫婦関係の悩み」「出生家族の悩み」「こころ」「人間関係の悩み」

(2) 学習会・座談会事業

相談室に寄せられる相談内容を集約し、より多くの人に情報提供し、市民により良い自立した生き方を提案できるような学習会を実施した。

○「こころとからだの健康講座」

～アンガーマネジメント講座～

講師：アンガーマネジメントコンサルタント 石井 真奈

- ・開催時期：平成29年10月12日（木）13：30～15：30
- ・参加者：31名

○「DV防止講座」

～DVと夫婦喧嘩との境界線～

講師：臨床心理士 武井 義定 松山市相談員 川口 梅子

- ・開催時期：平成29年12月7日（木）13：30～15：00
- ・参加者：女性21名

(3) 男性相談

家庭、職場、地域において男性が抱える家族、人間関係、生き方にまつわる悩みを男性相談専門家が対応し、その人にふさわしい解決を見出す相談を行った。

- ・開催時期：毎月第2水曜日・第4土曜日 18：30～20：30
- ・内容：心理相談員（男性）による電話及び面接相談
- ・相談件数：75件（平成28年度：71件）

(4) 相談員研修（事例検討研修会）

外部の講師を招いて相談事例の検討及び相談員の資質の向上をめざした。

- ・第一回：平成29年7月6日（木）13：30～15：30
テーマ「性的マイノリティについて」
講師：レインボープライド愛媛 代表 江戸 康敏
- ・第二回：平成29年12月14日（木）13：30～15：00
テーマ「社会福祉協議会の業務内容と、市福祉総合窓口との連携について」
講師：社会福祉協議会職員、市福祉総合窓口担当者
- ・第三回：平成30年2月15日（木）13：30～15：00
テーマ「相談頻回者への対応と、相談員同士でのサポートについて」
講師：カウンセリングSOFT松山 代表 桐田 弘江

5 男女共同参画推進のための地域性を反映した調査研究

男女共同参画社会づくりの形成に向けて、多様化する市民の意識や実態を施策や事業プログラムの開発に反映させていくため、総合的かつ実践的な調査研究を行った。

- ・内容：今年度から、「みんなの生活展」出展時、市民の方々に直接アンケートを実施しその集計したものを職員が分析し、報告書を作成することとした。今回は、防災に関するアンケートを実施し、457名の回答をいただき、その内容を分析、報告書の作成を行った。

6 まつやまファミリー・サポート・センター運営事業

育児の援助、高齢者等に対する軽易な介護等の援助を行いたい人と、当該援助を受けたい人からなる会員組織である「まつやまファミリー・サポート・センター」の業務運営を行った。

○育児の部

年度	依頼会員数	提供会員数	両方会員	会員合計	活動状況
29	778名	536名	26名	1,340名	8,430件
28	724名	536名	27名	1,287名	9,421件
増減数	54名	0名	-1名	55名	-991件
前年比	107%	100%	96%	104%	89%

○介護の部

年度	依頼会員数	提供会員数	両方会員	会員合計	活動状況
29	324名	544名	4名	872名	7,692件
28	306名	538名	4名	848名	5,712件
増減数	18名	6名	0名	24名	1,980件
前年比	106%	101%	100%	103%	135%

- ・説明会、初級講習会（1回につき7日間） : 年2回
 - ・応急手当講習会 : 2回
 - ・フォローアップ講習会 : 6回
 - ・会員募集広告 : 2回
 - ・はーと通信発行 : 2回

・まつやまファミリー・サポート・センター事業利用助成金

まつやまファミリー・サポート・センター事業を利用したものに對し助成金を交付し、利用者の負担を軽減するとともにまつやまファミリー・サポート・センター事業の普及を図り、地域においての育児に関する相互援助活動を推進した。

助成を受けた利用世帯数及び助成した金額等	全体	うち児童扶養手当受給者
実世帯数（延べ）	942世帯	104世帯
活動件数	7,641件	1,329件
助成額	1,681,000円	267,700円

7 松山市男女共同参画推進センター管理運営事業

松山市から指定を受け、松山市男女共同参画推進センター「コムズ」の効果的な管理運営を行った。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開館日数	26	25	26	26	26	26	25	26	26	25	24	26	307
使用可能回数	72	71	74	72	76	72	72	72	75	73	68	77	874

○回数使用率 1日を午前・午後・夜間に分けた使用回数を可能回数で除いた使用率 (単位: %)

会議室名	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均使用率	28年度使用率
会議室1-1	43.1	49.3	48.6	52.8	43.4	43.1	50.0	58.3	40.0	53.4	50.0	45.5	48.1	49.4
会議室2	27.8	29.6	40.5	41.7	23.7	36.1	45.8	26.4	29.3	42.5	27.9	35.1	33.9	36.0
会議室3	48.6	46.5	45.9	44.4	38.2	54.2	47.2	44.4	44.0	46.6	50.0	55.8	47.2	49.1
会議室4	52.8	62.0	58.1	51.4	51.3	55.6	62.5	55.6	46.7	53.4	69.1	58.4	56.4	59.7
会議室5	27.8	38.0	29.7	34.7	30.3	38.9	22.2	34.7	20.0	31.5	50.0	45.5	33.6	35.5
大会議室	27.8	25.4	41.9	40.3	26.3	36.1	15.3	45.8	18.7	38.4	48.5	44.2	34.1	45.4
視聴覚室A	16.7	22.5	51.4	44.4	18.4	26.4	38.9	45.8	26.7	34.2	39.7	20.8	32.2	34.7
視聴覚室B	31.9	33.8	54.1	51.4	21.1	29.2	38.9	50.0	32.0	35.6	42.6	23.4	37.0	40.9
多目的室	37.5	35.2	39.2	37.5	31.6	33.3	37.5	37.5	30.7	42.5	41.2	35.1	36.6	37.6
和室	34.7	38.0	36.5	43.1	22.4	23.6	26.4	43.1	22.7	38.4	41.2	26.0	33.0	36.8
創作室	25.0	19.7	21.6	20.8	11.8	22.2	18.1	23.6	22.7	31.5	22.1	18.2	21.4	27.6
調理室	11.1	19.7	31.1	19.4	25.0	18.1	15.3	51.4	32.0	38.4	33.8	23.4	26.6	26.4
男女共同参画推進財団 管理部分 稼働率	32.1	35.0	41.6	40.2	28.6	34.7	34.8	43.1	30.5	40.5	43.0	36.0	36.7	40.5

会議室1-2 (NPOサポ-トセンター専用)	59.7	53.5	55.4	61.1	51.3	68.1	58.3	54.2	45.3	38.4	51.5	49.4	53.9	56.4
国際交流会議室 (国際交流協会専用)	18.1	36.6	36.5	23.6	18.4	11.1	23.6	38.9	53.3	34.2	27.9	13.0	27.9	31.4
コムズ全館 稼働率	33.0	36.4	42.2	40.5	29.5	35.4	35.7	43.6	33.1	39.9	42.5	35.3	37.3	40.9

○日数使用率 使用日数を開館日数で除した使用率

(単位：%)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均 使用率
会議室名													
会議室1-1	80.8	80.0	84.6	84.6	84.6	80.8	84.0	92.3	73.1	76.0	79.2	84.6	82.0
会議室2	50.0	52.0	65.4	80.8	50.0	69.2	76.0	50.0	61.5	68.0	50.0	65.4	61.5
会議室3	88.5	76.0	76.9	84.6	73.1	84.6	80.0	76.9	76.9	76.0	75.0	96.2	80.4
会議室4	88.5	88.0	84.6	88.5	80.8	80.8	100.0	76.9	80.8	80.0	91.7	100.0	86.7
会議室5	46.2	56.0	50.0	53.8	50.0	57.7	40.0	57.7	34.6	44.0	62.5	69.2	51.8
大会議室	42.3	40.0	61.5	53.8	46.2	46.2	28.0	69.2	30.8	52.0	62.5	65.4	49.8
視聴覚室A	34.6	44.0	84.6	73.1	38.5	50.0	64.0	69.2	50.0	52.0	66.7	42.3	55.7
視聴覚室B	57.7	64.0	88.5	80.8	42.3	50.0	72.0	76.9	61.5	60.0	75.0	46.2	64.6
多目的室	80.8	80.0	80.8	73.1	69.2	69.2	76.0	73.1	73.1	80.0	75.0	76.9	75.6
和室	53.8	76.0	69.2	69.2	46.2	50.0	60.0	73.1	50.0	64.0	79.2	46.2	61.4
創作室	46.2	40.0	46.2	42.3	19.2	46.2	40.0	42.3	50.0	52.0	41.7	34.6	41.7
調理室	23.1	32.0	42.3	38.5	42.3	30.8	28.0	65.4	53.8	60.0	45.8	34.6	41.4
男女共同参画推進財団 管理部分 稼働率	57.7	60.7	69.6	68.6	53.5	59.6	62.3	68.6	58.0	63.7	67.0	63.5	62.7

28年度 使用率	80.6
	62.4
	84.0
	85.9
	56.7
	50.9
	58.9
	69.1
	78.8
	64.1
	48.9
	43.9
	65.3

会議室1-2 (NPOサホ-センター専用)	92.3	76.0	88.5	96.2	92.3	100.0	88.0	80.8	80.8	68.0	79.2	84.6	85.5
国際交流会議室 (国際交流協会専用)	30.8	72.0	73.1	57.7	42.3	23.1	56.0	57.7	80.8	68.0	50.0	30.8	53.5
コムズ全館 稼働率	58.2	62.6	71.2	69.8	55.5	59.9	63.7	68.7	61.3	64.3	66.7	62.6	63.7

90.0
57.8
66.6

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
会議室使用料	860,790	1,042,930	1,251,020	1,321,310	895,640	1,097,180	858,960	1,030,690	790,260	582,230	972,230	1,182,380	11,885,620
会議室利用人数 (1-2・国際交流会議室除く)	6,506	6,355	7,898	8,049	6,283	7,438	5,906	7,833	5,851	5,041	8,187	7,571	82,918
会議室利用人数 (全館)	7,007	7,002	8,652	8,700	6,736	7,879	6,408	8,505	6,745	5,670	8,641	7,937	89,882
自習スペース利用人数	230	313	207	270	389	430	473	245	228	201	232	233	3,451

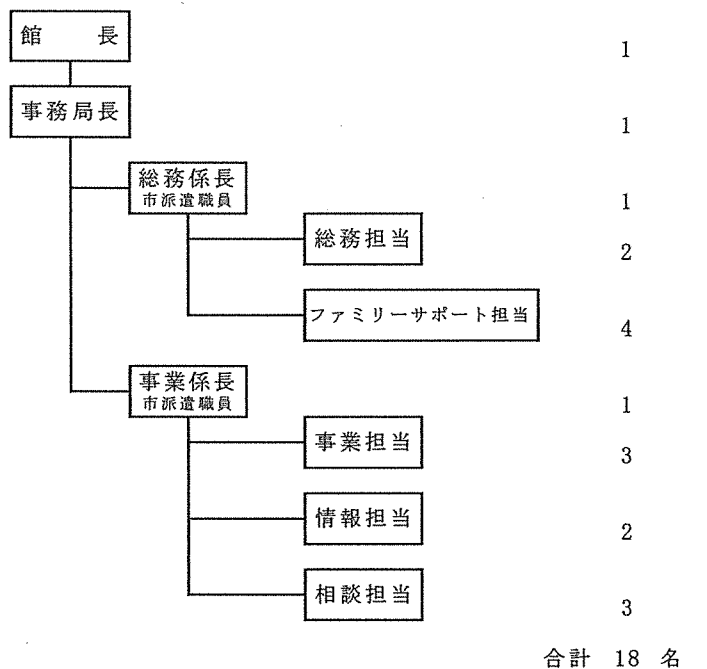
28年度 計	12,598,880
	88,292
	96,100
	3,108

※以降は、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書の事業報告の内容を補足する重要な事項

8 公益財団法人 松山市男女共同参画推進財団 職員の状況

(1) 平成29年度の職員は次のとおりである。

(平成30年 3月31日)



9 公益財団法人 松山市男女共同参画推進財団 運営推進委員会の状況

市民に開かれたセンターとして、幅広く市民の意見及び提言を事業運営に反映するとともに、センターの機能を十分に活用した効率的な事業運営を図るため、有識者や公募の市民から構成する運営推進委員会を開催した。

(1) 平成29年度の運営推進委員は次のとおりである。

・委員数：5名

(平成30年 3月31日)

役職名	氏名	現役職名
委員長	本田美紀	有限会社オルソ本田 取締役
副委員長	中村和憲	松山市小中学校 PTA 連合会顧問
委員	朝山和孝	桑原地区まちづくり協議会事務局長
委員	堀田真奈	NPO 法人ワークライフ・コラボ 代表
委員	松井忍	特定非営利活動法人 GCM 庚申庵倶楽部理事長

(2) 運営推進委員会の開催状況

回	開催年月日	開催場所	付議事項
1	平成29年 6月17日 (土) 10:00~11:30	コムズ3階 会議室2	1. 平成29年度事業計画概要及び進捗状況 について 2. 開催スケジュール・内容について
2	平成30年3月 3日 (土) 10:00~11:30	コムズ3階 会議室2	1. 平成29年度事業報告及び次年度事業に ついて

※開催場所は、松山市男女共同参画推進センター「コムズ」

10 公益財団法人 松山市男女共同参画推進財団 理事会の状況

(1) 平成29年度の役員は次のとおりである。

・役員数：8名（内訳）理事長：1名 副理事長：1名 常務理事：1名
理事：3名 監事：2名

（平成30年3月31日）

役職名	氏名	現役職名
理事長	桐木陽子	松山東雲短期大学教授
副理事長	小掠由紀子	松山市男女共同参画推進センター館長
常務理事	吉野隆彦	(公財)松山市男女共同参画推進財団事務局長
理事	竹政秀俊	松山商工会議所 事務局長
理事	廣瀬一郎	社会保険労務士法人 THE Human Consulting & Counseling 代表社員
理事	堀川ふぢこ	株式会社オフィスキュー代表取締役
監事	西本守	四国税理士会 松山支部 副支部長
監事	門田尚之	愛媛銀行 人事教育部 人事グループ グループ長

(2) 理事会の開催状況

回	開催年月日	開催場所	付議事項
1	平成29年4月1日(土) (決議省略)	—	1. 理事長・副理事長の選定について
2	平成29年5月26日(金) 10:00～11:25	コムズ3階 会議室2	1. 平成28年度 事業報告及び収支決算の承認について 2. 理事・監事の任期満了に伴う選任について 3. 定時評議員会の招集について 4. 事業執行の状況について
3	平成29年6月13日(火) (決議省略)	—	1. 理事長・副理事長・常務理事選定の及び館長の選任について
4	平成29年12月7日(木) (決議省略)	—	1. 監事の選任について
5	平成29年12月15日(金) (決議省略)	—	1. 給与規程の改正について 2. 就業規則の改正について
6	平成30年3月22日(木) 14:00～15:10	コムズ3階 会議室2	1. 平成30年度 事業計画及び収支予算の承認について 2. 平成30年度 資金調達及び設備投資の見込み

※開催場所は、松山市男女共同参画推進センター「コムズ」

11 公益財団法人 松山市男女共同参画推進財団 評議員会の状況

(1) 平成29年度の評議員は次のとおりである。

・評議員数：6名

(平成30年3月31日)

役職名	氏名	現役職名
評議員	石光真理	弁護士
評議員	大内由美	えひめ若年人材育成推進機構常務理事
評議員	西泉彰雄	松山市副市長
評議員	前田真	国立大学法人愛媛大学社会連携推進機構教授
評議員	宮内隆	(株)愛媛CATV代表取締役社長
評議員	横山ぬい	(株)エス・ピー・シー常務取締役

(五十音順)

(2) 評議員会の開催状況

回	開催年月日	開催場所	付議事項
1	平成29年6月13日(火) 14:00~15:15	コムズ3階 会議室2	1. 事業報告及び決算について 2. 理事・監事の任期満了に伴う改選について 3. 評議員の任期満了に伴う改選について
2	平成29年12月15日(金) (決議省略)	—	1. 監事の選任について

※開催場所は、松山市男女共同参画推進センター「コムズ」

貸 借 対 照 表

平成30年 3 月 3 1 日現在

(単位：円)

科 目	当年度	昨年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
(1) 現金預金			
普通預金 (伊予銀行松山市役所支店)	9,580,337	13,604,012	△ 4,023,675
普通預金 (伊予銀行松山市役所支店)	69,410	42,090	27,320
現 金	50,000	50,000	0
(2) 未収金	152,032	198,636	△ 46,604
流 動 資 産 合 計	9,851,779	13,894,738	△ 4,042,959
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	200,060,004	200,681,122	△ 621,118
投資有価証券 (国債)	299,939,996	299,318,878	621,118
基 本 財 産 合 計	500,000,000	500,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	8,328,259	7,751,859	576,400
特 定 資 産 合 計	8,328,259	7,751,859	576,400
固 定 資 産 合 計	508,328,259	507,751,859	576,400
資 産 合 計	518,180,038	521,646,597	△ 3,466,559
II 負債の部			
1 流動負債			
未 払 金	5,844,421	4,144,204	1,700,217
仮 受 金 (指定管理料)	1,153,420	7,574,228	△ 6,420,808
仮 受 金 (委託料)	1,985,944	2,084,216	△ 98,272
仮 受 金 (補助金)	748,584	0	
仮 受 金 (会議室使用料)	69,410	42,090	27,320
賞与引当金	2,313,000	2,499,000	△ 186,000
流 動 負 債 合 計	12,114,779	16,343,738	△ 4,228,959
2 固定負債			
退 職 給 付 引 当 金	17,205,787	12,610,790	4,594,997
固 定 負 債 合 計	17,205,787	12,610,790	4,594,997
負 債 合 計	29,320,566	28,954,528	366,038
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
(うち基本財産への充当額)	500,000,000	500,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
指 定 正 味 財 産 合 計	500,000,000	500,000,000	0
2 一般正味財産	△ 11,140,528	△ 7,307,931	△ 3,832,597
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正 味 財 産 合 計	488,859,472	492,692,069	△ 3,832,597
負 債 及 び 正 味 財 産 合 計	518,180,038	521,646,597	△ 3,466,559

正味財産増減計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I. 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	885,112	1,143,526	△ 258,414	
基本財産受取利息	885,112	1,143,526	△ 258,414	
特定資産運用益	0	1,226	△ 1,226	
特定資産受取利息	0	1,226	△ 1,226	
賞与引当金戻入益	2,499,000	2,562,000	△ 63,000	
賞与引当金戻入益	2,499,000	2,562,000	△ 63,000	
事業収益	98,438,636	95,866,556	2,572,080	
指定管理料収益	86,043,580	83,508,772	2,534,808	
受託事業収益	12,395,056	12,357,784	37,272	
受取補助金等	1,751,416	1,971,500	△ 220,084	
市補助金	1,751,416	1,971,500	△ 220,084	
雑収益	890,852	1,014,821	△ 123,969	
受取利息	1,014	280	734	
雑収益	889,838	1,014,541	△ 124,703	
経常収益計	104,465,016	102,559,629	1,905,387	
(2) 経常費用				
事業費	100,664,749	97,194,138	3,470,611	
給料手当	44,454,854	43,066,026	1,388,828	
退職給付費用	5,242,035	3,318,400	1,923,635	
賞与引当繰入額	2,151,090	2,324,070	△ 172,980	
福利厚生費	9,977,730	9,300,972	676,758	
旅費交通費	451,901	295,185	156,716	
通信運搬費	1,090,006	1,139,292	△ 49,286	
食糧費	9,396	5,616	3,780	
広告料	525,720	525,720	0	
賄材料費	33,495	35,542	△ 2,047	
消耗品費	1,842,708	1,935,730	△ 93,022	
修繕費	1,267,627	773,604	494,023	
印刷製本費	2,116,104	2,711,639	△ 595,535	
燃料費	17,407	19,806	△ 2,399	
光熱水費	6,811,375	6,348,931	462,444	
賃借料	2,706,144	2,678,235	27,909	
備品購入費	63,880	382,877	△ 318,997	
保険料	1,007,080	910,830	96,250	
諸謝金	2,359,975	2,397,946	△ 37,971	
租税公課	4,278,652	4,576,437	△ 297,785	
手数料	848	0	848	
支払負担金	54,000	54,000	0	
支払助成金	1,751,416	2,134,880	△ 383,464	
委託料	12,451,306	12,258,400	192,906	

管理費	7,632,864	7,252,663	380,201
役員報酬	232,400	141,100	91,300
給料手当	3,346,065	3,241,529	104,536
退職給付費用	394,562	249,772	144,790
賞与引当繰入額	161,910	174,930	△ 13,020
福利厚生費	751,012	700,073	50,939
旅費交通費	11,259	8,695	2,564
通信運搬費	27,242	27,795	△ 553
消耗品費	51,021	58,833	△ 7,812
修繕費	95,412	58,228	37,184
印刷製本費	5,556	3,217	2,339
燃料費	1,311	1,491	△ 180
光熱水費	512,684	477,877	34,807
賃借料	203,689	201,588	2,101
備品購入費	4,808	28,819	△ 24,011
保険料	104,170	160,120	△ 55,950
諸謝金	99,600	262,900	△ 163,300
租税公課	322,049	344,463	△ 22,414
手数料	324,394	2,486	321,908
支払負担金	149,800	314,320	△ 164,520
委託料	833,920	794,427	39,493
経常費用計	108,297,613	104,446,801	3,850,812
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,832,597	△ 1,887,172	△ 1,945,425
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,832,597	△ 1,887,172	△ 1,945,425
2. 経常外増減の部			
当期経常外増減額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,832,597	△ 1,887,172	△ 1,945,425
一般正味財産期首残高	△ 7,307,931	△ 5,420,759	△ 1,887,172
一般正味財産期末残高	△ 11,140,528	△ 7,307,931	△ 3,832,597
II. 指定正味財産増減の部			
基本財産評価損益等	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	500,000,000	500,000,000	0
指定正味財産期末残高	500,000,000	500,000,000	0
III. 正味財産期末残高	488,859,472	492,692,069	△ 3,832,597

正味財産増減計算書(内訳表)
平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業 会 計	収益事業等 会 計	法人会計	内部取引 控 除	合 計
	男女共同参画推進事業	会議室等賃貸事業			
I. 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	885,112	0	0	0	885,112
基本財産受取利息	885,112	0	0		885,112
特定資産運用益	0	0	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0		0
賞与引当金戻入益	2,049,180	224,910	224,910	0	2,499,000
賞与引当金戻入益	2,049,180	224,910	224,910		2,499,000
事業収益	69,183,819	14,627,408	14,627,409	0	98,438,636
指定管理料収益	56,788,763	14,627,408	14,627,409		86,043,580
受託事業収益	12,395,056	0	0		12,395,056
受取補助金等	1,751,416	0	0	0	1,751,416
市補助金	1,751,416	0	0		1,751,416
雑収益	534,510	178,171	178,171	0	890,852
受取利息	608	203	203		1,014
雑収益	533,902	177,968	177,968		889,838
経常収益計	74,404,037	15,030,489	15,030,490	0	104,465,016
(2) 経常費用					
事業費	91,871,502	8,793,247	0	0	100,664,749
給料手当	41,108,790	3,346,064	0		44,454,854
退職給付費用	4,847,473	394,562	0		5,242,035
賞与引当繰入額	1,989,180	161,910	0		2,151,090
福利厚生費	9,226,718	751,012	0		9,977,730
旅費交通費	440,642	11,259	0		451,901
通信運搬費	1,045,409	44,597	0		1,090,006
食糧費	9,396	0	0		9,396
広告料	525,720	0	0		525,720
賄材料費	33,495	0	0		33,495
消耗品費	1,496,068	346,640	0		1,842,708
修繕費	1,172,214	95,413	0		1,267,627
印刷製本費	2,110,547	5,557	0		2,116,104
燃料費	16,097	1,310	0		17,407
光熱水費	4,540,917	2,270,458	0		6,811,375
賃借料	2,502,456	203,688	0		2,706,144
備品購入費	59,072	4,808	0		63,880
保険料	1,007,080	0	0		1,007,080
諸謝金	2,359,975	0	0		2,359,975
租税公課	3,956,603	322,049	0		4,278,652
手数料	848	0	0		848
支払負担金	54,000	0	0		54,000
支払助成金	1,751,416	0	0		1,751,416
委託料	11,617,386	833,920	0		12,451,306

管理費	0	0	7,632,864	0	7,632,864
役員報酬	0	0	232,400		232,400
給料手当	0	0	3,346,065		3,346,065
退職給付費用	0	0	394,562		394,562
賞与引当繰入額	0	0	161,910		161,910
福利厚生費	0	0	751,012		751,012
旅費交通費	0	0	11,259		11,259
通信運搬費	0	0	27,242		27,242
消耗品費	0	0	51,021		51,021
修繕費	0	0	95,412		95,412
印刷製本費	0	0	5,556		5,556
燃料費	0	0	1,311		1,311
光熱水費	0	0	512,684		512,684
賃借料	0	0	203,689		203,689
備品購入費			4,808		4,808
保険料	0	0	104,170		104,170
諸謝金	0	0	99,600		99,600
租税公課	0	0	322,049		322,049
手数料	0	0	324,394		324,394
支払負担金	0	0	149,800		149,800
委託料	0	0	833,920		833,920
経常費用計	91,871,502	8,793,247	7,632,864	0	108,297,613
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 17,467,465	6,237,242	7,397,626	0	△ 3,832,597
基本財産評価損益等	0	0	0		0
特定資産評価損益等	0	0	0		0
当期経常増減額	△ 17,467,465	6,237,242	7,397,626	0	△ 3,832,597
2. 経常外増減の部					
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	2,785,249	△ 2,785,249	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 17,467,465	6,237,242	7,397,626	0	△ 3,832,597
一般正味財産期首残高	△ 28,765,531	7,662,872	13,794,728	0	△ 7,307,931
一般正味財産期末残高	△ 46,232,996	13,900,114	21,192,354	0	△ 11,140,528
II. 指定正味財産増減の部					
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	500,000,000	0	0	0	500,000,000
指定正味財産期末残高	500,000,000	0	0	0	500,000,000
III. 正味財産期末残高	453,767,004	13,900,114	21,192,354	0	488,859,472

財 産 目 録

平成30年3月31日

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	釣銭準備金	50,000
預金	普通預金		9,649,747
	伊予銀行 松山市役所支店	一般管理口座	9,580,337
	伊予銀行 松山市役所支店	預り金口座	69,410
未収金		3月分光熱水費のうち国際交流センター・新玉児童館負担分の預り金 他	152,032
流動資産合計			9,851,779
(固定資産)			
基本財産			500,000,000
定期預金			200,060,004
	伊予銀行松山市役所支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益事業財源として使用している。	50,024,688
	伊予銀行松山市役所支店		0
	愛媛銀行松山市役所支店		50,101,870
	愛媛銀行松山市役所支店		99,933,446
投資有価証券			
	第429回大阪府公債 伊予銀行松山市役所支店		99,930,000
	利付国債 第116回 愛媛銀行松山市役所支店		50,057,007
	利付国債 第332回 伊予銀行松山市役所支店		50,039,000
	利付国債 第337回 愛媛銀行松山市役所支店		49,898,853
	利付国債 第341回 伊予銀行松山市役所支店		50,015,136
特定資産			
退職給付引当資産	定期預金	職員の退職金の支払の財源として積み立てている。	8,328,259
	伊予銀行 松山市役所支店		
固定資産合計			508,328,259
資産合計			518,180,038
(流動負債)			
未払金		公益目的事業に供する光熱水費、後納郵便等	5,844,421
仮受金		松山市に返納すべき指定管理料	1,153,420
		松山市に返納すべき委託料	1,985,944
		松山市に返納すべき補助金	748,584
		松山市に納付すべき館使用料	69,410
賞与引当金		職員17名の賞与支払いに備えたもの	2,313,000
流動負債合計			12,114,779
(固定負債)			
退職給付引当金	職員に係るもの	職員3名に対する退職金の支払に備えたもの	17,205,787
固定負債合計			17,205,787
負債合計			29,320,566
正味財産			488,859,472

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表の注記に記載している。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	12,610,790	5,636,597	1,041,600	0	17,205,787
賞与引当金	2,499,000	2,313,000	2,499,000	0	2,313,000

財 務 諸 表 に 対 す る 注 記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について
償却原価法（定額法）を採用している。

(2) 消費税の会計処理について
消費税の会計処理は、税込方式を採用している。

(3) 引当金の計上基準について

退職給付引当金

期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

賞与引当金

次年度6月支給予定の賞与の対象期間中、当年度帰属分（4／6ヶ月）分を計上している。

2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	200,681,122	149,958,134	150,579,252	200,060,004
投資有価証券	299,318,878	99,930,000	99,308,882	299,939,996
小計	500,000,000	249,888,134	249,888,134	500,000,000
特定資産				
退職給付引当資産				
定期預金	7,751,859	576,400	0	8,328,259
小計	7,751,859	576,400	0	8,328,259
合計	507,751,859	250,464,534	249,888,134	508,328,259

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財産からの 充当額）	（うち一般正味財 産からの充当額）	（うち負債に 対応する額）
基本財産				
定期預金	200,060,004	(200,060,004)	(0)	-
利付国債	299,939,996	(299,939,996)	(0)	-
小計	500,000,000	(500,000,000)	(0)	
特定資産				
退職給付引当資産				
定期預金	8,328,259	(0)	(0)	(11,348,371)
小計	8,328,259	(0)	(0)	(11,348,371)
合計	508,328,259	(500,000,000)	(0)	(11,348,371)

4. 担保に供している資産

該当なし

5. 固定資産の取得及び減価償却

該当なし

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当なし

7. 保証債務

該当なし

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	帳簿価格	時価	評価損益
基本財産			
利付国債 5年 第116回 愛媛銀行	50,057,007	50,175,125	118,118
利付国債 10年 第332回 伊予銀行	50,039,000	51,995,000	1,956,000
利付国債 10年 第337回 愛媛銀行	49,898,853	51,111,205	1,212,352
利付国債 10年 第341回 伊予銀行	50,015,136	51,139,620	1,124,484
大阪府 第429回公募債 伊予銀行	99,930,000	99,950,000	20,000
			0
			0
			0
合計	299,939,996	304,370,950	4,430,954

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高
松山市子育て支援 事業費補助金	松山市	0	1,751,416	1,751,416	0

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

11. 関連当事者との取引内容

該当なし

12. 重要な後発事象

該当なし

収 支 計 算 書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

I. 事業活動収支の部
1. 事業活動収入

(単位：円)

大	科 目		当初予算額	補正額	予備費支出 及び流用増減	予算現額 (a)	決算額 (b)	差異 (a-b)	備 考
	中	小							
基本財産運用収入			1,200,000	0		1,200,000	885,112	314,888	
		基本財産利息収入	1,200,000	0		1,200,000	885,112	314,888	
		基本財産利息収入	1,200,000	0		1,200,000	885,112	314,888	基本財産5億円の圖債及び定期預金運用利息
		特定資産運用収入	4,000	0		4,000	0	4,000	
特定資産利息収入		特定資産利息収入	4,000	0		4,000	0	4,000	
		特定資産利息収入	4,000	0		4,000	0	4,000	
		特定資産利息収入	4,000	0		4,000	0	4,000	
事業収入			101,578,000	0		101,578,000	98,438,636	3,139,364	
		指定管理料収入	87,197,000	0		87,197,000	86,043,580	1,153,420	
		男女共同参画推進 運営管理料収入	61,331,000	0		61,331,000	60,177,580	1,153,420	
		男女共同参画推進 事業管理料収入	20,519,000	0		20,519,000	20,519,000	0	
		男女共同参画推進シ 施設管理料収入	5,347,000	0		5,347,000	5,347,000	0	
		受託事業収入	14,381,000			14,381,000	12,395,056	1,985,944	
		ファミリー・サポート事業 受託収入(育児)	7,577,000	0		7,577,000	7,203,872	373,128	
補助金等収入		ファミリー・サポート事業 受託収入(介護)	6,804,000	0		6,804,000	5,191,184	1,612,816	
		受託収入	2,500,000	0		2,500,000	1,751,416	748,584	
		市補助金収入	2,500,000	0		2,500,000	1,751,416	748,584	
		市補助金収入	2,500,000	0		2,500,000	1,751,416	748,584	
雑収入		雑収入	1,083,000	0		1,083,000	890,852	192,148	
		雑収入	1,083,000	0		1,083,000	890,852	192,148	
		受取利息収入	3,000	0		3,000	1,014	1,986	預金利息
	雑収入	1,080,000	0		1,080,000	889,838	190,162	パソコン、印刷機利用代金外	
	事業活動収入計	106,365,000	0		106,365,000	101,966,016	4,398,984		

(単位：円)

2. 事業活動支出

大	中	目		当初字第額	補正額	予備費支出 及び流用増減	予算現額 (a)	決算額 (b)	差異 (a-b)	備考		
		小	小									
管理費	総務管理費		報	80,698,000	0	△ 405,995	80,292,005	79,638,949	653,056			
			給	60,179,000	0	△ 739,374	59,439,626	58,786,570	653,056			
			職手当等	23,701,000	0	△ 283,290	23,417,710	23,090,399	327,311	船長・事務局長・嘱託職員、役員報酬		
			福利厚生費	9,849,000	0	16,400	9,865,400	9,865,400	0	プロパー職員3名分		
			賃金	8,266,000	0	△ 1,030,537	7,235,463	7,008,563	226,900	市派遣職員・プロパー職員手当等		
			報償費	9,725,000	0	△ 98,484	9,626,516	9,626,516	0	社会保険料事業主負担分、共済会負担金等		
			旅費交通費	0	0	206,310	206,310	206,310	0			
			消耗品費	100,000	0	△ 24	99,976	99,600	376			
			燃料費	188,000	0	0	188,000	160,840	27,160			
			印刷製本費	668,000	0	60,870	728,870	728,870	0	コピー機利用代金外		
			修繕費	30,000	0	△ 8,397	21,603	18,718	2,885			
			通信運搬費	86,000	0	△ 4,381	81,619	79,380	2,239			
			手数料	85,000	0	88,851	173,851	173,851	0			
			保険料	422,000	0	0	422,000	389,169	32,831	電話代、切手・はがき代		
			委託料	10,000	0	314,394	324,394	324,394	0	PCデータ復旧手数料		
			賃借料	68,000	0	△ 13,800	54,200	49,370	4,830			
			負担金補助及び交付金	39,000	0	0	39,000	10,476	28,524			
			租税公課	2,245,000	0	△ 40,787	2,204,213	2,204,213	0	パソコンリース外		
			施設管理費		消費品費	136,000	0	13,800	149,800	149,800	0	
					光熱水費	4,561,000	0	39,701	4,600,701	4,600,701	0	消費税及び地方消費税
修繕費	20,519,000	0			333,379	20,852,379	20,852,379	0				
通信運搬費	487,000	0			△ 191,381	295,619	295,619	0				
手数料	7,100,000	0			224,059	7,324,059	7,324,059	0				
保険料	1,050,000	0			139,188	1,189,188	1,189,188	0				
委託料	25,000	0			△ 7,645	17,355	17,355	0				
備品購入費	30,000	0			△ 30,000	0	0	0				
	55,000	0			△ 200	54,800	54,800	0				
	11,772,000	0			130,670	11,902,670	11,902,670	0	清掃、空調保守、警備保安委託外			
	0	0	68,688	68,688	68,688	0						

大	科		目	当初予算額	補正額	予備費支出 及び流用増減	予算現額 (a)	決算額 (b)	差異 (a-b)	備考
	中	小								
男女共同参画推進費										
男女共同参画推進事業費										
			報償費	6,153,000	0	405,995	6,558,995	6,558,995	0	
			旅費交通費	2,921,000	0	△ 926,025	1,994,975	1,994,975	0	講師、記念謝礼
			消耗品費	330,000	0	△ 101,100	228,900	228,900	0	
			食糧費	650,000	0	105,413	755,413	755,413	0	
			印刷製本費	11,000	0	△ 3,548	7,452	7,452	0	
			印刷製本費	1,448,000	0	△ 150,920	1,297,080	1,297,080	0	情報誌、調査報告書外
			賄材料費	28,000	0	△ 5,568	22,432	22,432	0	
			通信運搬費	88,000	0	△ 16,437	71,563	71,563	0	情報誌、調査報告書外の送付
			広告料	100,000	0	200,000	300,000	300,000	0	生活情報誌イベント告知掲載料
			手数料	50,000	0	△ 49,800	200	200	0	
			委託料	101,000	0	1,271,080	1,372,080	1,372,080	0	事業委託、講演講師手配委託等
			賃借料	426,000	0	82,900	508,900	508,900	0	DVDレンタル
			負担金補助及び交付金	0	0	0	0	0	0	男女共同参画推進事業助成金
			ファミリーサポートセンター運営事業費(合計)	16,896,000	0	0	16,896,000	14,150,072	2,745,928	
			ファミリーサポートセンター運営事業費(育児)	10,087,000	0	0	10,087,000	8,958,888	1,128,112	
			報酬	4,351,000	0	△ 368,757	3,982,243	3,982,243	0	
			福利厚生費	701,000	0	△ 102,683	598,317	595,830	2,487	
			賃金	0		471,440	471,440	471,440	0	
			報償費	399,000	0	0	399,000	290,000	109,000	
			旅費交通費	90,000	0	0	90,000	73,420	16,580	
			消耗品費	65,000	0	3,296	68,296	68,296	0	
			食糧費	2,000	0	0	2,000	972	1,028	
			印刷製本費	600,000	0	△ 14,359	585,641	565,704	19,937	
			賄材料費	0	0	11,063	11,063	11,063	0	調理実習材料
			通信運搬費	479,000	0	0	479,000	378,756	100,244	
			広告料	115,000	0	0	115,000	112,860	2,140	
			手数料	4,000	0	0	4,000	648	3,352	
			保険料	541,000	0	0	541,000	530,880	10,120	賠償責任保険
			賃借料	208,000	0	0	208,000	98,360	109,640	
			負担金補助及び交付金	2,532,000	0	0	2,532,000	1,778,416	753,584	

ファミリーサポートセンター運営事業費(介護)	6,809,000	0	0	0	6,809,000	5,191,184	1,617,816
報酬	4,422,000	0	0	0	4,422,000	3,408,964	1,013,036
福利厚生費	691,000	0	0	0	691,000	506,396	184,604
報償費	144,000	0	0	0	144,000	75,000	69,000
消耗品費	42,000	0	3,531	0	45,531	45,531	0
食糧費	1,000	0	0	0	1,000	972	28
印刷製本費	343,000	0	△ 3,531	0	339,469	179,496	159,973
通信運搬費	322,000	0	0	0	322,000	260,405	61,595
広告料	115,000	0	0	0	115,000	112,860	2,140
保険料	494,000	0	0	0	494,000	476,200	17,800 賠償責任保険
賃借料	208,000	0	0	0	208,000	98,360	109,640
負担金補助及び交付金	27,000	0	0	0	27,000	27,000	0
事業活動支出計	103,747,000	0	0	0	103,747,000	100,348,016	3,398,984
事業活動収支差額	2,618,000				2,618,000	1,618,000	1,000,000

II 投資活動収支の部

1. 投資活動収入

大	中	小	当初予算額	補正額	予備費支出 及び流用増減	予算現額 (a)	決算額 (b)	差異 (a-b)	備考
			0	0	0	0	1,041,600	△ 1,041,600	
	特定資産取崩収入		0	0	0	0	1,041,600	△ 1,041,600	
		退職給付引当資産取崩収入	0	0	0	0	1,041,600	△ 1,041,600	退職金支出

2. 投資活動支出

大	中	小	当初予算額	補正額	予備費支出 及び流用増減	予算現額 (a)	決算額 (b)	差異 (a-b)	備考
			1,618,000	0	0	1,618,000	1,618,000	0	
	特定資産取得支出		1,618,000	0	0	1,618,000	1,618,000	0	
		退職給付引当資産取得支出	1,618,000	0	0	1,618,000	1,618,000	0	

III. 予備費支出の部

大	中	小	当初予算額	補正額	予備費支出 及び流用増減	予算現額 (a)	決算額 (b)	差異 (a-b)	備考
			1,000,000	0	0	1,000,000	0	1,000,000	
	予備費		1,000,000	0	0	1,000,000	0	1,000,000	
		予備費	1,000,000	0	0	1,000,000	0	1,000,000	


大	中	小	当初予算額	補正額	予備費支出 及び流用増減	予算現額 (a)	決算額 (b)	差異 (a-b)	備考
	(A)		106,365,000	0	0	106,365,000	101,966,016	4,398,984	
	前期繰越収支差額		50,000	0	0	50,000	50,000	0	つり繰り準備金
	収入合計		106,415,000	0	0	106,415,000	102,016,016	4,398,984	
	(C)		106,365,000	0	0	106,365,000	101,966,016	4,398,984	
	当期収支差額	(A) - (C)	0	0	0	0	0	0	
	次期繰越収支差額	(B) - (C)	50,000	0	0	50,000	50,000	0	つり繰り準備金


監査報告書

平成30年5月8日

公益財団法人松山市男女共同参画推進財団
理事長 桐木陽子 殿

公益財団法人 松山市男女共同参画推進財団

監事 西本 守 

監事 門田尚之 

私たち監事は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの事業年度における理事の職務執行について監査を行なったので、次のとおり報告するものである。

1 監査の方法及びその内容

- (1) 業務監査については、理事及び使用人から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧等必要と思われる監査手続きを用い、業務執行の妥当性を検討した。
- (2) 会計監査については、帳簿及び関係書類の閲覧等、必要と思われる監査手続きを用い、計算書類の正確性を検討した。

2 監査意見

- (1) 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は無いものと認める。
- (3) 収支計算書、貸借対照表、正味財産増減計算書及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認める。